

和寒町出身 ノルディック複合 加藤大平 オリンピック初出場 世界へ 2010バンクーバー五輪 year



小林範仁、渡部暁人、高橋大斗、加藤大平選手の日本複合団体メンバー



ノルディック複合

和寒町字西和出身の加藤大平選手がオリンピック(2010バンクーバー)に初出場だ!加藤大平選手の競技成績は個人複合ノーマルヒルでは前半のジャンプで失敗したものの、距離で挽回し世界24位に。個人複



合ラージヒルでは悪天候となり得意のジャンプが伸びず距離で順位を一つ上げるものが30位。複合団体では6位という結果

に終わった。「日本はメダルを取るための十分な力がなかった。後半の距離に課題が残った」と日本コーチ陣は冷静に分析した。



深夜、早朝にも関わらず、熱い声援を送る応援団

町民熱い声援最後まで

試合のあった3日間、深夜から朝にかけて町民150人以上が公民間に集まり「飛べ!行け!頑張れ!」とカナダの加藤大平選手に届けと熱い声援を送った。ジャンプが天候に左右され良い結果が出なかったものの大画面で試合を見守った町民からは「良く頑張った。世界で戦う姿はカッコ良かった。和寒町の誇り。」と加藤大平選手をねぎらう言葉で溢れかえっていた。重圧により食べ物も受け付けなかったという加藤大平選手。この状況での活躍に敬意を表したい。

地元和寒の応援団が感動
「戦う姿、カッコ良かった」

バンクーバーオリンピック成績

個人ノーマルヒル	24位
個人ラージヒル	30位
団体ラージヒル	6位